

平成17年10月25日

各 位

会 社 名:株式会社りそなホールディングス
代表執行役社長 川田 憲治
コード番号:8308(東証・大証 各市場第1部)

平成17年9月中間期 業績予想の修正について

当社の平成17年9月中間期の業績予想について、以下のとおり修正しますので、お知らせいたします。なお、通期の業績予想については、中間決算発表時に改めて公表いたします。

記

【連結】業績予想の修正[平成17年4月1日～平成17年9月30日]

(単位:億円)	今回修正			
	前回公表*予想 ①(*5月25日)	予想 ②	増減額 ②-①	増減率 (②-①)÷①
経常収益	4,700	5,000	+300	+6.3%
経常利益	1,200	1,700	+500	+41.6%
税引後中間純利益	1,100	1,700	+600	+54.5%

※ 当社(りそなホールディングス)単体業績は略予想通りですので、修正は致しません

○ 修正の理由

当社傘下銀行において、業務粗利益の好調等に伴い実勢業務純益が予想を超える増益となった事、加えて想定外の株式売却益を計上した事、更に与信関連費用も予想を下回った事、等から、業績予想を修正するものであります。

【参考】傘下銀行[単体]の平成17年9月中間期業績見込 (詳細は決算発表時にお知らせ致します)

(単位:億円)	傘下銀行						
	りそな	埼玉りそな	近畿大阪	奈良	りそな信託	合算(概算)	前回予想比
業務粗利益	2,280	675	350	19	105	3,430	+160
経費(△)	1,050	330	190	15	50	1,630	170
実勢業務純益	1,230	345	160	4	55	1,800	+320
株式関係損益	+280	+5	+0	—		+290	
与信関連費用(△)	80	50	30	7	—	100	270
税引“前”中間純利益	1,430	300	190	2	55	1,970	+800
税引後純利益	1,420	150	200	2	35	1,800	+700
不良債権比率	3.1%程度	1.9%程度	4.9%程度	4.9%程度	—	3.0%程度	

(注1) 実勢業務純益は、信託勘定不良債権処理、一般貸倒引当金繰入前の業務純益

(注2) 与信関連費用は、信託勘定の不良債権処理、一般貸倒引当金繰入額・臨時損益内の不良債権処理額・特別利益内の与信費用戻入額の合算

以上